

2024年7月16日

【取材案内】

認定特定非営利活動法人アースウォッチ・ジャパン 国立大学法人横浜国立大学

~市民ボランティアと調べる「日本固有のタンポポ全国調査プログラム」~相模原市立博物館でのバックヤードプログラム「博物館での花粉分析教室」を開催親子が顕微鏡で花粉分析を行う"夏休み中の環境教育イベント"(7/27:13時半~)

認定特定非営利活動法人 アースウォッチ・ジャパン [本部:東京都文京区 (東京大学キャンパス内)、理事長:浦辺 徹郎 (東京大学 名誉教授)、以下 アースウォッチ・ジャパン]と国立大学法人 横浜国立大学 (本部:神奈川県横浜市、学長:梅原 出、以下横浜国立大学)は、RGA リインシュアランスカンパニー日本支店 (以下 RGA 日本支店)の協賛により、日本固有のタンポポと外来タンポポの地理的分布などの解明に向けた「日本固有のタンポポ全国調査プログラム」を 2024 年 5 月から行っています。この度、この調査の一環で、博物館バックヤードプログラムを以下により開催する運びとなりました。夏休みの子どもたちも参加する環境教育イベントとして、報道機関の皆様に公開しますので、今月から開始することをお知らせします。

■バックヤードプログラムの実施背景

いつも道端や空き地で見かけるタンポポは、身近な存在でありながら、実は科学的に解明されていないことが多い植物です。この調査プログラムは、地域ごとに固有の日本在来タンポポを全国から集め、在来タンポポと外来タンポポの地理的分布や雑種個体の頻度などを明らかにしていくことを目的に実施してきました。

2024年4月から6月末にかけて「日本固有のタンポポ全国調査」として幅広い一般市民に調査協力を呼びかけたところ、全国から130件もの日本固有のタンポポの花が集まりました。そこで、調査を指導する秋山幸也先生が所属する相模



原市立博物館で、集まった花を顕微鏡で観察し、在来種か雑種かを判定する「花粉分析教室」を開催します。この活動を通して、日本固有の在来タンポポの地理的分布や雑種個体の頻度などを明らかにします。

《実施日程・内容》

開催日時	2024年7月27日(土)13:30-14:30 ※受付開始13:00
開催開場	相模原市立博物館(所在地:神奈川県相模原市中央区高根 3-1-15)
タイムテーブル	13:30·13:50 開会、タンポポ全国調査について 13:50·14:30 参加親子による顕微鏡を使ったタンポポの花粉分析
担当研究者	横浜国立大学 総合学術高等研究院生物圏研究ユニット 教授: 倉田 薫子 (くらた かおるこ) 植物系統進化学・植物地理学・植物分類学専門。植物の形態・保全・適応進化などの研究活動に取り組む。
	相模原市立博物館 学芸員(生物担当): 秋山 幸也(あきやま こうや) 本調査の共同研究者。生態学・環境教育がご専門。相模原市自然環境観察員制度における 市民参加調査の調査設計やアドバイザーを担当。

<参考情報>

■「認定特定非営利活動法人 アースウォッチ・ジャパン」について

アースウォッチは、1971 年に米国ボストン市で設立された国際環境 NGO です。地球環境の変化、生物の多様性と生息地、人類の文化遺産など、多くの人手と時間及び費用を必要とする野外調査に一般市民ボランティアを募る仕組みを創出し、創設以来、世界規模で実践を続けています。地球環境に対する理解及び必要な活動の促進に向けて、科学的な野外調査研究に一般市民を参加させるとともに、人類の持続的な未来を可能にする科学的データベースおよび知的資産を構築するための研究開発を支援することをミッションとしています。アースウォッチ・ジャパンは、アースウォッチ・インスティテュートの活動を日本に拡大する目的で 1993 年 1 月に設立されました。

名称	認定特定非営利活動法人 アースウォッチ・ジャパン
設立	1993年1月25日 (2013年4月: 認定特定非営利活動法人 認定)
本部	東京都文京区弥生 1-1-1 東京大学キャンパス内 農学生命科学研究科フードサイエンス棟 4 階
代表者	うらへ てっろう 理事長:浦辺 徹郎 (東京大学 名誉教授)
活動概要	・海外野外調査プログラムへの日本人ボランティアの派遣 ・日本国内野外調査プログラムの企画・運営 ・セミナーやイベントの開催 <研究者の講演会など> アースウォッチ・ジャパンが主催する野外調査プログラムの主任研究者による研究成果報告会
WEB	https://www.earthwatch.jp/

■「横浜国立大学」について(Web サイト https://www.ynu.ac.jp/)

横浜国立大学は、四つの旧制学校を母体に 1949 年に新制大学として設立した国立総合大学で、建学以来の歴史の中で育まれてきた「実践性」「先進性」「開放性」「国際性」を理念として掲げるとともに、一人一人の在り方を尊重し合う「多様性」を重んじています。グローバルな巨大都市横浜にありながら緑豊かで広大なワンキャンパスに、人文系、社会系、理工系という3分野が集う機動性を活かして特色ある大学改革とイノベーションを推進し、知の統合型大学として世界水準の研究大学を目指しています。

■「RGA」について

Reinsurance Group of America, Incorporated (ニューヨーク証券取引所コード: RGA)は生命再保険および財務ソリューションに特化し、お客様のリスク管理や資本最適化を支援する世界有数の生命再保険会社です。1973年に設立し、今日ではグローバルに認められる世界最大級の再保険会社になり、世界で最も賞賛される企業にも選ばれています。RGAは「すべての人に経済的な安心をお届けする」をパーパスに掲げ世界の市場で事業を展開するなか、革新的なイノベーション、確固とした実行力、献身的な顧客対応を通してパートナーを支えることで、持続可能な長期的価値を創造しています。RGAは2023年末時点で再保険引受保有額約3兆7000億ドル、総資産976億ドルを有します。

また、RGA は 1995 年に東京駐在員事務所を設立し日本での事業を開始しました。2023 年には 外資系再保険会社として初めて監督当局の認可を取得し「日本支店」を設立。現在では、個人 生命再保険、第 3 分野再保険、団体生命再保険を含む、総合的な商品・サービスを提供してい ます。RGA 日本支店は、財務ソリューションの分野で業界をリードし、商品開発、任意再保 険、引受査定における専門性も高く評価されています。

ホームページ https://www.rgare.com/ / 投資家向けのページ https://investor.rgare.com/ / 上inkedIn や Facebook の当社公式アカウントもご参照ください。

【報道機関 お問い合わせ窓口】

アースウォッチ・ジャパン: 伊藤 雪穂 電話:080-7852-9971 / E-mail:yitoh@earthwatch.jp